

症例の概要

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	転帰
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
1	女 40代	内痔核 (高血圧)	20mL 1日間 ↓ 20mL 1日間	<p>直腸潰瘍, 直腸腔瘻</p> <p>1回目投与日 本剤1回目投与。 2回目投与日 本剤2回目投与(前方4cc, 4時方向8cc, 7時方向8cc)。 (1回目投与157日後) 2回目投与1日後 痛みがあり来院。 リドカインを含ませた綿球を肛門に挿入。帰宅。 直腸潰瘍発現。 2回目投与2日後 酸化マグネシウム(300mg×3T), アセトアミノフェン(200mg×6T), スポレキサント(20mg×1T)処方。セフトリアキソンナトリウム水和物(1g)+生食(100mL)静注。 5%マルトース加乳酸リンゲル液(500mL×2本), 1%ブドウ糖加酢酸リンゲル液(500mL×2本)輸液。 2回目投与3日後 ロキソプロフェンナトリウム水和物(3T), セフカベンピボキシル塩酸塩水和物(3T), プロナーゼ(3T)処方。セフトリアキソンナトリウム水和物(1g)+生食(100mL)静注。 2回目投与4日後 ジフルコルトロン吉草酸エステル・リドカイン(2g×1回/日×7本), ビフィズス菌(3T×7日)処方。 2回目投与5日後 プロナーゼ(3T×7日), ランソプラゾール(15mg×7日)処方。 2回目投与8日後 直腸腔瘻発現。 2回目投与23日後 転院。 2回目投与31日後 入院。 2回目投与32日後 手術。人工肛門造設術(S状結腸)。 2回目投与40日後 退院。直腸腔瘻持続。 2回目投与299日後 入院。 2回目投与300日後 右殿溝皮弁による腔欠損部閉鎖。 2回目投与321日後 退院。 2回目投与468日後 注腸透視で直腸腔瘻閉鎖を確認。 2回目投与499日後 大腸内視鏡検査で閉鎖部の腸上皮化を確認。 2回目投与535日後 入院。 2回目投与536日後 S状結腸ストーマ閉鎖。 2回目投与543日後 退院。</p>	軽快

臨床検査値

検査項目	2回目投与2日後	2回目投与24日後	2回目投与51日後
赤血球数 (x 10,000/mm ³)	440	439	443
白血球数 (/mm ³)	13,200	7,480	9,950
ヘモグロビン量 (g/dL)	13.3	14.1	13.9
ヘマトクリット値 (%)	41.6	41.9	41.7
血小板数 (x 10,000/mm ³)	31.3	43.5	46.4
AST (GOT) (IU/L)	40	33	18
ALT (GPT) (IU/L)	27	25	19
LDH (IU/L)	250	173	141
CK (CPK) (IU/L)	27	31	
γ-GTP (IU/L)	252	138	90
総ビリルビン (mg/dL)	0.6	0.4	0.2
尿酸 (mg/dL)	6.1	7.5	
BUN (mg/dL)	5.8	11	12
血清クレアチニン (mg/dL)	0.48	0.56	0.54
総蛋白 (g/dL)	6.5	6.7	6.6
中性脂肪 (mg/dL)	89	92	
CRP (mg/dL)	5.36	0.088	0.179
Na (mEq/L)	142	143	142
K (mEq/L)	3.2	4.2	4.0
ヘモグロビンHbA1C (%)	5.2		
血糖 (mg/dL)	99		
アルブミン (g/dL)		3.9	3.7

併用薬：なし